



---

---

# 決算補足説明資料

---

2021年12月期 第1四半期

西本Wismettacホールディングス株式会社

2021年5月14日

- 2021年12月期 第1四半期決算概要 P. 2
- 2021年12月期 経営方針等について P. 6
- 会社概要 P. 9

---

# 2021年12月期 第1四半期 決算概要

---



## 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による不確実性は残るものの、外食産業向け売上の回復やグロサリー向け販売の好調維持等により、営業利益11億円、最終利益9億円の黒字を計上

- ◆ ワクチン開発の進展や新規感染者数の減少等により、北米やアジアを中心に飲食店に係る営業規制が部分的に緩和されたことに伴い、外食産業向け売上が回復基調であることに加え、グロサリー向け販売も好調を維持し、売上高は前年同期比3.6%の増収。
- ◆ 利益面では、売上高回復のほか、価格調整やコロナ禍以降の運用効率化推進による販管費の削減が寄与。
  - 前年同期においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、外食産業等の取引先の信用状態悪化を考慮し、貸倒引当金繰入額を追加計上。当該繰入額は前年度末に戻入しており、営業利益における前年同期比増加の一因。

(単位：億円)

		2020年12月期	2021年12月期	
		第1四半期実績	第1四半期実績	前年同期比増減
業 績	売上高	430	446	+3.6%
	売上総利益	79	85	+7.9%
	営業利益（政策経費除く）	4	18	+299.8%
	営業利益	0	11	-
	経常利益又は損失(△)	▲2	11	-
	親会社株主に帰属する四半期純利益	1	9	+695.9%
円ドルレート（期中平均）		108.92円	105.90円	▲3.02円
1株当たり四半期純利益		7.92円	63.03円	+695.8%

**アジア食グローバル事業は、外食産業における需要回復等により、前年同期比で大幅に増収  
農水産商社事業は、国内の営業規制再強化や相場下落の影響を受け、前年同期比で減収**

## アジア食グローバル事業（以下、「GAF」）

- ◆ 売上高は、北米やアジアを中心に飲食店の営業規制が一部緩和され、外食産業向け売上が回復。グローバル向け売上も前年度から好調を維持しており、前年同期比7.1%の増収。
  - ・ 北米地域は、売上高は回復基調にあるものの、前年の1～2月が好調であったことから、前年同期比では▲5.8%。
  - ・ 北米以外の地域は、前年同期比+72.2%（前年同期では連結対象外のC3Cグループの計3社を除くと+12.6%）。
- ◆ 利益面では、世界的なコンテナ不足や物流の混乱によるコスト上昇の影響を受ける一方、価格調整や販管費の削減効果等により改善。
  - ・ 北米地域は、11.9億円の営業利益（前期は2.3億円の営業利益、前述の貸倒引当金繰入額追加計上を含む）。
  - ・ 北米以外の地域は、0.5億円の営業利益（前期は1.6億円の営業損失）。

## 農水産商社事業

- ◆ 国内の外食産業に対する営業規制に起因する需要の減少、及び輸入柑橘類の相場低下等の影響により、売上高は前年同期比4.3%の減収。
- ◆ 在庫の適正化と相場引上げ等の施策により、第2四半期以降の収支改善を目指す。

（単位：億円）

事業セグメント		2020年12月期 第1四半期実績	2021年12月期	
			第1四半期実績	前年同期比増減
GAF	売上	311	333	+7.1%
	営業利益	0	12	-
農水産商社	売上	107	102	▲4.3%
	営業利益又は損失(△)	0	▲0	-
その他	売上	12	10	▲17.5%
	営業利益	1	0	▲38.7%
調整項目	売上	-	-	-
	営業損失(△)	▲1	▲1	-
合計	売上	430	446	+3.6%
	営業利益	0	11	-

# 連結貸借対照表（要約）



（単位：億円）

	2020年12月末	2021年3月末	増減額/率	主要な増減項目
流動資産	981	1,042	+61	
固定資産	154	170	+15	のれん+8
資産合計	1,136	1,213	+77	
流動負債	214	261	+46	支払手形及び買掛金+8
固定負債	412	409	▲3	
負債合計	627	670	+42	
純資産合計	508	542	+34	為替換算調整勘定+27
負債・純資産合計	1,136	1,213	+77	
自己資本比率	44.4%	44.4%	+0.0pt	
流動比率	456.5%	399.0%	▲57.5pt	

---

# 2021年12月期の経営方針等について

---

※ 2020年度12月期 決算補足説明資料(2月12日開示)より抜粋



既存事業はビジネスモデルの再構築と生産性改善に注力し、収益力を強化する。新規事業については既存事業からの派生事業の収益化を目指すとともに、新領域で次世代の事業を創成する

## 外部環境の想定

## 当社の方向性

### GAF

- ◆ 2021年後半から新型コロナウイルス感染症が収束し、徐々に景気回復
- ◆ 外食産業の回復は緩慢ながら、小売業態向け（量販・グローサリー・オンライン含む）の販売は好調
- ◆ コンテナ船運賃高騰・円高基調の想定

### 農水産

- ◆ データに基づく販売・仕入に注力
- ◆ 海外同様、国内の外食産業の回復は緩慢。小売業態向けの販売は好調を維持
- ◆ 農水産市場での需給の緩やかな逼迫基調は一服、市場価格は低下

### 国内

- ◆ 三密の対面・イベント販売は引き続き厳しい状況
- ◆ オンライン購買への移行を推進

### 1. 新領域での次世代の事業の創成

- 食・医・Ecoの融合部分での事業発掘
- 日本・欧・米・中・アジアといった海外拠点での新規事業創出の仕組みづくり

### 2. 既存事業の収益力強化

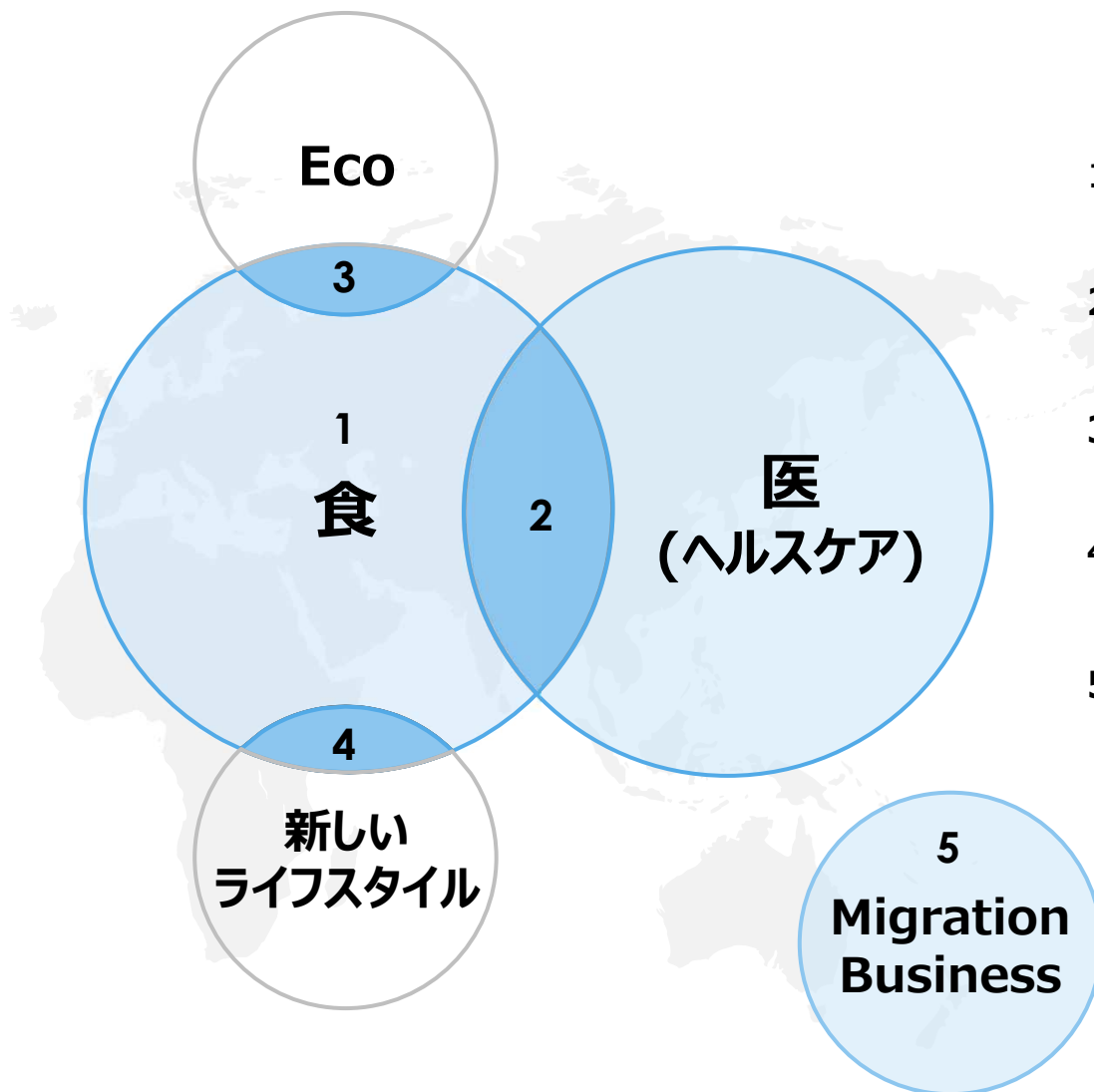
- 現在のマーケット状況に適合した、ビジネスモデルの再構築
- システム導入等による生産性改善

### 3. 既存事業から派生した新規事業の展開

- 海外メインストリーム向けの商品・営業販路の開拓
- 農水産物輸出の新しい仕組みづくり



食の領域および食と新たな領域の融合する5つの領域での専門的グローバルソリューションカンパニーを目指す



## <着眼点>

1. 食のサプライチェーンのソリューション
2. 食と医の重なる領域のソリューション
3. 食とEcoの重なる領域のソリューション
4. 食と新しいライフスタイルの重なる領域のソリューション
5. Migration Service Business

---

# 会社概要

---



- ◆「地球それ自体」と「Globalism」をイメージした2つの球体
  - 革新の「赤」+自然の「緑」
  - 「より健康で豊かな食生活へのあくなき挑戦の意思」
- ◆社名の「W」「M」「C」をモチーフとして造形化

- 【Wisdom】 …(西洋智)
- 【Metta】 …(東洋智)  
(パーリ語：優しさ/思いやり)
- 【Creativity】 …(価値の創造力)

## 明治45年（1912年）に創業後、世界市場に食材・食品を供給するグローバル企業へと成長

社名	西本Wismettac (ウイズメタック)ホールディングス株式会社
本社	東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階
創業	1912年5月
代表者	代表取締役会長兼社長 CEO 洲崎 良朗
従業員数	1,768名（うちアジア食グローバル事業：1,455人） [2020年12月末時点]
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆アジア食品の開発及びグローバルでの販売</li> <li>◆青果物全般(フルーツ、野菜、その他加工品)の輸入販売、食品メーカー並びに 外食産業向けの食材の供給</li> </ul>
子会社、関連会社	子会社21社、関連会社1社
拠点所在地	世界48か所（うち北米拠点：24か所） 日本・米国・カナダ・シンガポール・オーストラリア・オランダ・英国・ドイツ・フランス・中国・ 香港・タイ・ベトナム・韓国
連結売上高	1,684億円 [2020年12月期] * 海外売上比率67.8%
連結経常利益	17億円 [2020年12月期]
自己資本比率	44.4% [2020年12月期]

## 2021年2月、Sco-Fro Group Limitedの純粋持株会社である英国・スコットランドのInterlock Investments Limitedの株式100%を取得

- ◆ 当社グループのWismettac Harro Foods Limitedが、Interlock Investments Limited (Interlock)の株式100%を取得し、子会社化。
- ◆ Interlockは、英国を中心に小売業態向けにアジア食卸を展開するSco-Fro Group Limited (Sco-Fro)の純粋持株会社。(2020年4月期 総資産：£7,105K 売上高：£18,498K)



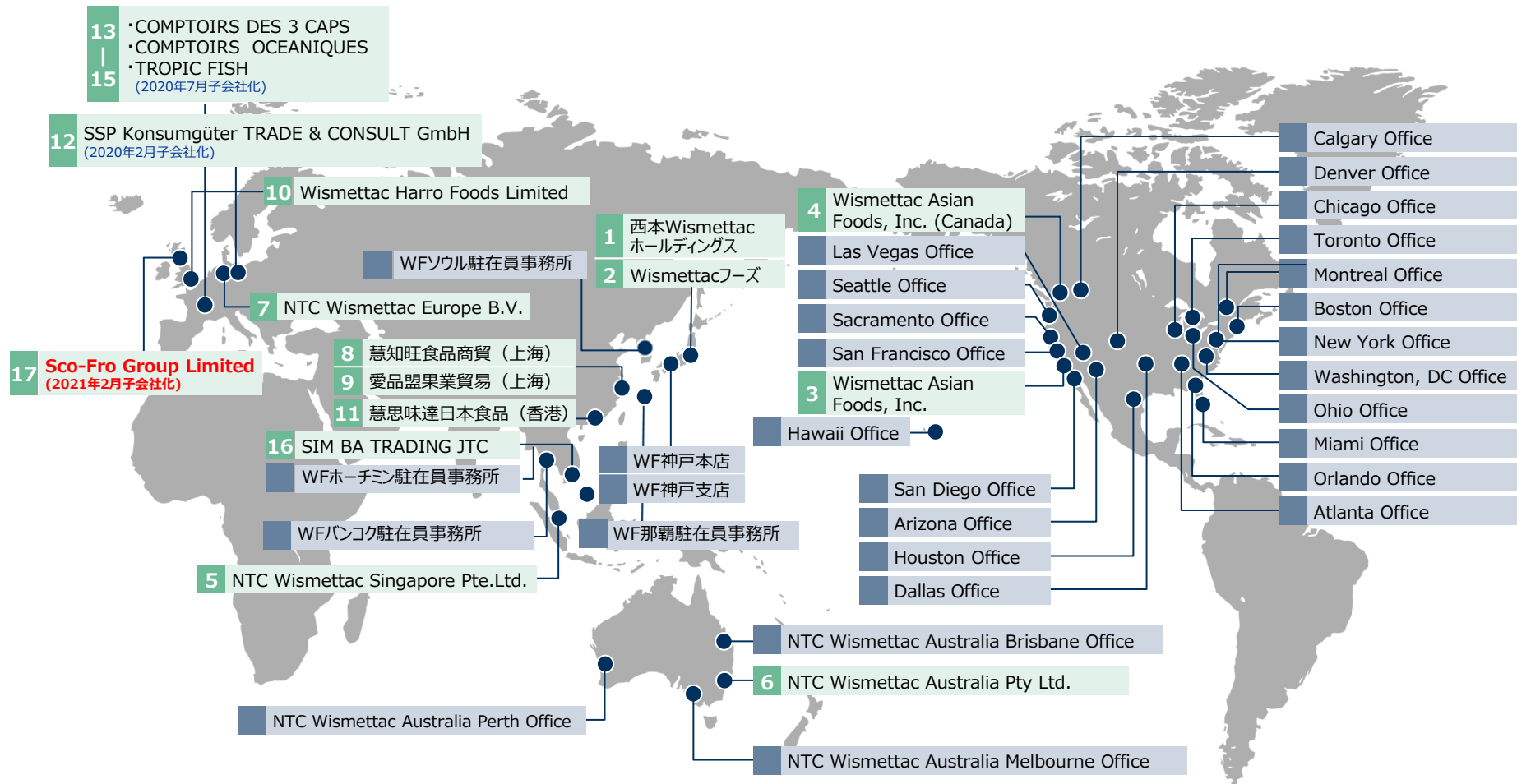
Sco-Froは、英国を代表する大手小売業態との長い取引関係を基盤に、麺類、冷凍水産品(カニカマ、冷凍寿司等)のアジア食品・食材を販売。

- ◆ 昨年度のSSP(ドイツ)、COMPTOIRSグループ(フランス)の連結子会社化により、欧州主要3か国(英国・ドイツ・フランス)における事業拠点のグループ化が完了。
  - 従来のレストラン向け事業に加え、Sco-Froの大手小売業態向け販路を活用し、英国における日本食品・食材の販売拡充を目指す。

# 西本Wismettac : 国内・海外拠点一覧



当社グループは北米、欧州、豪州、アジアにおいて48拠点を有し、グローバルに事業を展開。  
うち、北米（アメリカ・カナダ）は24拠点を有し、売上の過半以上を占めるエリアとなっている



図表中の“WF”は“Wismettacフーズ”の略

## 注意事項

本資料は、西本Wismettacホールディングス株式会社および関係会社（以下当社）の財務情報、経営情報等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。

本資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績の見通し等は、将来の予測等に関する情報を含む場合があります。これらの情報は現在入手可能な情報に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの種々の要素によって変動する可能性があり、当社はこれらの情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。

資料の作成には、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、当社は事由の如何を問わず一切責任を負うものではないことをあらかじめご了承ください。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定はご自身のご判断で行うようお願いいたします。

【お問合せ先】

西本Wismettacホールディングス株式会社  
経営企画部  
TEL：03-6870-2015

